

# 昭和こじょう会便り

18号

1999年12月



昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会

会員の皆さん 区会の行事に参加しましょう

昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会昭和鯨城会

発行/名古屋市高年大学鯨城学園昭和鯨城会

## 気になる 耳寄りな話

11期 文化B 近藤 未子

ほ ぼ  
惚れる、惚ける、同じ字でも「れ」「け」での意味の違いは大きい  
惚けずにいつまでもはつらつと過ごすために

① 手先を動かす ② 声を出す ③ 頭を使う、  
人に、趣味に惚れ、惚けるヒマのない日々を過ごすことが大切です。

### 老人ボケ予測度テスト

質問に「はい」には○・「いいえ」には×をお付け下さい。

- 1 一日中ほとんどゴロ寝、テレビで過ごす。
- 2 これといった趣味がない。
- 3 話しあえる友達がいない。
- 4 外出嫌いで家にこもりがちである。
- 5 自分の仕事や役割がない。
- 6 世の中のことに興味がなく、本や新聞を読まない。
- 7 これといった生きがいがない。
- 8 身体を動かすことをおっくうがり、不精なほうである。
- 9 冗談を言ったり、聞いたりすることが嫌いだ。
- 10 高血圧か低血圧である。
- 11 いつもイライラして怒りっぽい。
- 12 いつも愚痴ばかりこぼす。
- 13 「死にたい」が口ぐせ。
- 14 神経質、几帳面すぎると言われる。
- 15 あれこれ取り越し苦労ばかりする。
- 16 何かに感動する心がなくなった。
- 17 何でも自分でやらないと気がすまない。
- 18 言い出したらきかず、頑固と言われる。
- 19 無口と言われる。
- 20 つれあいが亡くなって五年以上になる。
- 21 「有り難う」という言葉が気軽に言えない。
- 22 昔の自慢ばなしばかりしている。

次ページへ続く

- 23 新しいことに興味がない。  
 24 何でも自分が中心人物でないと気がすまない。  
 25 何ごとにも我慢することが難しい。

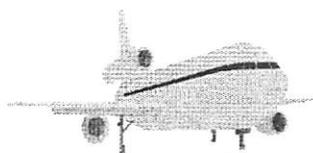
  
  
  


合 計

ランク	○ の 数	評 価
A	25 ~ 15	将来必ずボケる
B	14 ~ 8	ボケにご用心
C	7 ~ 1	やや安心・もうひとがんばり
D	0	絶対ボケないか、大嘘つき

11 期文化Bで元保健所職員の講師の方にお聞きしたチョットいい話です。

おわり

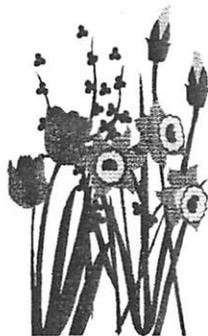


## 原 稿 募 集

身近な話・趣味の話・旅行の話・その他もろもろの話などなど  
 会員の皆様 原稿をお寄せ下さい。

昭和区長戸町3-62 Tel 841-5050

書記担当 林 功 三



## 飯田街道（補遺）

飯田街道よもやま話

10期 園芸 服部 賢次

白山神社について

白山神社については、白山大権現別当円教寺控と記されており、「当社は慶長年中清洲より来たり、当所の産生神と崇め祭りて、今八円教寺の奥の院とす。亦此白山鎮座の森山といつば、昔何の代如何御事に築たる山といふ其起元、今絶て知る者なし。或人云、こは大古の陵なりと云へり。又上代の国司尾張守の古墳成共云り。左も有べき歟。今其地形を見るに、一構の塚山にして、前後に二頂ありて。北の方を前山とし、本社在す。そが前の凹みに一つ×あり。

頃八天明五年当社造営につき、三月新始して、番匠の棟梁八東田町に居する久四郎と云者也。同年五月悉く成就せんと欲する刻、番匠が父身まかりければ、既に棟梁勤めがたく、是より余人をかハリ、とうりやうにたのまんとする。其夜の夢に我ハこれ大乘妙典なり。唯仮に白山権現と示現し氏子を守ぬ。然にこのたび社頭修造の所に、汝が父はからずも泉下に趣けり。これ世の有情なり。いかでか生死無常の変異、神も仏もこの関を通らぬハなし。苦不明日より修理に懸るべし、とくとくとありて眠りの夢ハ覺にけり。久四郎ハ喪中にかかる靈夢の告を得ていぶかしく思い、夜の明る遅しと、東田町の市長古橋や次郎九が許へしかじかのよし咄しければ、先白山別当へ誘ひ、則神前にてのりとを上げて、神慮を窺ひしに、御鬮よろしく然るべしと有ければ、すぐさま番匠の用意なし、普請ことごとく成しかバ、同五月廿九日遷宮の儀式執行ひける。しかるに此とき降続く雨中に、此山の東北の方欠崩れたり。そが所をミレバ、土中に大きな瓶のいくつも見えたり。中に太刀・或ハ鎧の鉄物やうのものいくらとなく出て、又髑髏とおぼしき物も若干ありて、則此由公聞所に達しける処に、寺社方并町方の官御立会見分あり。然して後、新たにしてこれをかめにおさめ、前のごとく土中に埋めしとかや。

按ずるに、前に記せる如く土中より太刀・長刀やうの物出しと見れば、全く陵にハあらず。陵というハ天子の墳なり。且武器やうの物出れば尾張守の墳成べし。先上古を尋れば池の禅尼ハ熱田大宮司に因ミありて、尾張守の母堂なり。且尾張守ハ忠盛の子、安芸守清盛の舎弟池前大納言尾張守頼盛なり。此人当国を領せられて、尾張の国司と云々。去バ此時代は源平の戦国なれば、若其頃築かれたるかといふ。中就土中より武器様の物出、又里諺の伝に尾張の守の墳なりと云へバ。彼是符号せり。如何猶尋べし。

（以上原文のまま）

上記より判断しますと、総会の時にお渡ししました「飯田街道上代推定  
次ページへ続く



## 郡道マップ作成に携わって

12期 生活A 滝本 一男

7月12日(月)1回目のマップ作りの打合せ会があり、私は滝子交差点近くに住んでいる関係で出席いたしました。

郡道と言う名のこの道は、私達が何気なく毎日通っていますが改めてみると何も判らない事ばかりです。そこで古い文化、歴史などを調べてみることに成りました。とりあえず近くの方からと、この郡道に纏わる話を聞き歩きましたが、肝心な郡道の話を知っている方が少なく、郡役所の跡地になっている所は、今では県の官舎になっていたりして証になるものはありませんでした。調査を始めてから一週間の間に村雲小学校の40周年記念に作られた本が借りられたことが大きな収穫でしたが、これでは駄目だと思い本屋も覗いたりして調べました。

明治42年に滝子交差点南に旧第八高等学校が開校、この年に郡道は北は飯田街道、南は東海道の呼続まで通りました。のちに電車を運行する予定でしたが、道幅が狭くて実現出来ず、これに平行して東郊線ができ、大正12年に高辻から滝子まで電車が開通し、名古屋市が次第に発展するなかに、郡道は忘れられた道になりました。

郡道と言う名は、広見ヶ池の西に設けられた郡役所が開所したとき、村道から県道に格上げされ、当時は、愛知郡でしたので郡をとって郡道と呼ばれるようになりました。この郡道の名が現在迄残っているのも生活道として道幅を拡張しなかった事が原因だと言う人もおります。

郡道を堺にして西側が御器所村、その他の村落があり、東側は田畑が広がり、少し離れて川名村などの村落が点在していたようです。東側の畑では良い大根が多く獲れたと言う話もありました。漬物屋さんの話によりますと、現在、材料として使用している野菜類は、種は日本のものですが、中国より輸入しているとのことです。この他に各寺社を廻りましたが、それぞれの歴史の話を聞くことが出来、思わぬ勉強ができました。

私が住んでいる商店街も旧第八高等学校が開校後、学生相手の店、飲食店、下宿屋、一般商店もでき、大正12年滝子まで市電が開通、昭和6年頃にバスも通り始め、郡道の名も徐々に広がっていったと思います。昭和41年、郡道よりバスが消え現在は車の通行が多いため、歩くのも大変です。桜花学園高校の先生をはじめ生徒さんと一諸に歩いて話しましたが、とても明るくて良い人達でした。昔の地名も新しき時代には勝てず、段々少なくなってきたのを寂しく感ずるのは私一人ではないと思います。

9月末には、このマップ作成に携わった皆様のご尽力のお陰で出来上がりました。

振り返ってみれば約2ヶ月半、郡道と言う名をひもといて、歴史・文化の一部を見させて頂き、多くの人に会えたことを嬉しく思っています。

## 第 2 回 研 修 会

(あいち健康プラザ見学)

11 期 美術 林 功三

今回は最近注目を浴びている「あいち健康プラザ」を見学しました。あいにくのお天気で雨の中、参加予定者を待つことしばし、久しぶりに東海道線に乗って大府まで行き、出迎えのバスで「あいち健康プラザ」へつきました。

大府市郊外の環境にマッチしたモダンな建物に少々緊張し、受付後、係員から概要説明とビデオによるプラザの紹介を受け、その後、係員の案内で説明を受けながら各コーナーの見学をしました。11 階からの展望は天気が良ければ素晴らしい眺めでしょうが今回は期待外れでした。

「あいち健康プラザ」を含めた「あいち健康の森」の総面積は 100 ヘクタールで名古屋ドーム 13 個分にもなるそうです。この健康プラザには健康開発館・健康科学館・健康情報館・健康宿泊館などがあり、また健康の森には健康ゾーン・運動ゾーン・生きがいゾーンなど新しい健康づくりを提案しています。

建物も新しく清潔感が漂う中、アスレチックルームでは各種運動器具によるトレーニングに励む人、また、室内プールでの水泳など優雅とも思える健康づくりにしばし見とれたいときでした。健康科学館では精巧にできた模型による人体の仕組みなど、生命の不思議さを感じながら、楽しく理解することができました。

昼食は参加者全員で 4 階の和室でとり、歓談後、「森の湯」に入浴し、温泉気分を味わいました。(源泉温度は 43.3℃、神経痛・うちみ・やけど、などに効果があるとのこと)

今回、「あいち健康プラザ」を見学しましたが、21 世紀に向けて、健康づくりと情報の発信基地として、今後は更に多くの人を訪れることと思います。

『自分の健康は自分で守り、つくる』と資料にありますが、体を科学して健康の大切さに触れることができたように感じます。

今回の参加者は僅か 14 名で大変寂しい研修会に終わり、少し残念な思いがしました。次回は多数の参加をお待ちしています。

俳句 Ⅲの3 2期文化 鬼頭秀三

テレビ塔塗り替えられて今朝の秋

稲の波祭りの笛をのせてくる

絵の具とく秋の水もて空の色

筆立に古筆林立夜半の秋

宙に浮く大吊鐘に霧流れ

鱒曇良き事を秘め帰る道

禅寺の廊下を與え秋時雨

墓石転け眺めているや曼珠沙華

銀杏散る風の流線描きつゝ

きのう描きどきどき見にゆく冷ゆる朝

高年大学鯉城学園ニュース

●行事のお知らせ

平成12年度入学願書受付 2月2日(水)～10日(木)

第13回卒業証書授与式 3月15日(水)

第15回入学式 4月14日(金)

●展覧会のお知らせ

クラブ作品展 1月25日(火)～30日(日)

市民ギャラリー7階第3展示室

陶芸学科卒業制作展 3月6日(月)～15日(水) 鯉城学園7階ラウンジ

美術学科卒業制作展 3月14日(火)～19日(日)

市民ギャラリー8階7・8展示室

●公開講座のお知らせ

第48回講座 2月18日(金) 10:00より

『希望のヒマラヤ』愛知県山岳連盟 副会長 石川富康氏

●春休みの休館日のお知らせ

3月24日(金)～4月4日(火)

この間、講義室・図書室とも利用できません。

なお、6月分の教室利用の申し込みは4月3日(月)より受付けます。

## 八事秋まつり

### 森林浴ウォーク

12期 地域 川口 保

毎年恒例の「昭和区区民まつり  
“八事秋まつり”」が10月10日（体育の日）八事山興正寺境内で開催されました。ここは昭和区内では唯一か所自然の緑を残した広大な境内です。

オープニング式典に始まり、“森林浴ウォーク”“ふれあいステージ”（各学区・老人会の民謡民舞コーラス、世界各国の留学生の国際ふれあいステージなど）“ふれあいコーナー”（模擬店・ゲームコーナーなど）“お楽しみ抽選会”が催され、子供から高齢者まで大勢の区民が秋晴の一日を楽しく過ごしました。名古屋市立川名中学校のブラスバンド部員の演奏も、この祭りに花を添えてくれました。



昭和鯉城会員約30名も多数の区民と共に“森林浴ウォーク参加。興正寺本堂・重要文化財指定の五重塔前を元気よく出発、サカキ・コナラ・松などの茂る適度なアップダウンコースを通り、奥の院・大日殿（名古屋三大大仏の一つ銅造大日如来像）を經由、中京大学グラウンド北の市道を通って観音堂へ、さらに自然林の中を下って本堂前へ、3.5kmを40分、さわやかな秋風を浴びながらもほんのりと気持ちいい汗をかいて完歩。全員にこやかな顔。

歩くことは簡単に出来る健康法。このコースは“八事山歩こう会”コースとして整備されており、春先から夏・秋までは早朝に、冬は気温の上った昼間に沢山の市民が歩いております。皆さんも健やかな毎日を送るため八事山を歩かれることをお勧めいたします。

## なばなの里と長良川河口堰

(歩こう会) 11月

12期 生活A 松下 正

9月の予定が雨天中止となった「なばなの里と長良川河口堰」のコースは、11月27日となった。前日は寒波と強風で心配されたが、当日は快晴で風もおさまり絶好の日和となった。総員8名9時31分発近鉄急行に乗車、桑名から三交直通バスで「なばなの里」に約10分で到着。

「なばなクーポン」1,000円を払って入園、足湯と数軒の和洋レストランを横目に見て9,000㎡の大温室「アンデスの花園・ペゴニアガーデン」にクーポン券全額で入室。温湿度と風の調節装置も完備した素晴らしい温室の中に、南米をはじめ世界各国から集められた珍しい球根ペゴニアをはじめ数百種1万2千株に及ぶ絢爛たる花々は感動以外の何物でもない。戸外に併設の「ハーブガーデン」は花が少なくてさびしかったが、咲き揃えば見事な花園になるであろう。

「なばなの里」を出て隣接の長良川河口堰へ、先ず無料PR館の「アクアプラザながら」に入り3階展望室内のベンチで持参の弁当を平らげた。展望室は5・6階まであり、JR名駅ビルまで見渡せた。食事後館内の展示物件を見る。館外へ出て、「河口堰」の上の通路を帽子が飛ばされない様に頭をかかえながら散策。昨日のような強風ではとても近づけなかったかもしれない。「河口堰」の両端には半地下の魚道観察室があり環境対策のPRに懸命である。又ゲート昇降装置の10数個の建造物は見事な設計で附近の環境に対する配慮は充分と思われた。帰路13時45分のバスに乗り14時40分無事名駅着。

尚名古屋、桑名間の近鉄運賃は片道430円の所、「桑名特割キップ」といって往復券を窓口で買ったら740円であったので今後の御参考にして下さい。

今後の歩こう会には多数の参加を望みます。

